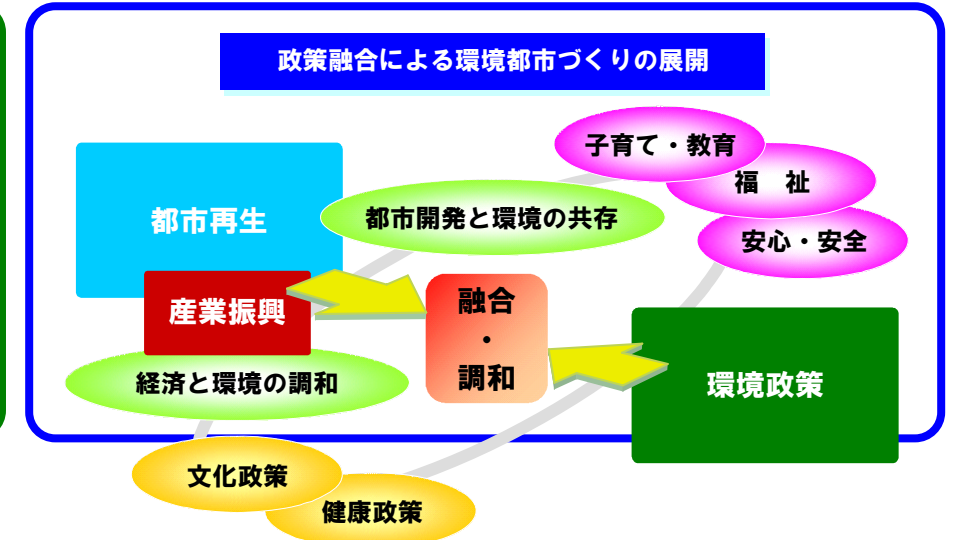


=副都心線開通に向けて= 池袋副都心・グランドビジョン 2008

6月14日の「副都心線」開業により、都市間競争は新たなステージを迎えようとしています。

サンシャインシティの誕生から30年、池袋副都心はいま、これまでの文化政策に加え「人と環境への優しさ」をコンセプトとして新たな「グランドビジョン」を描き、**地域と行政が目標を共有しながら** 東京において個性を発揮する都市づくりを進めていきます。

コンパクトに集積した街の姿、暮らしが息づく副都心、個性ある大学や劇場の集積、そして地域の顔が見えるまちづくりこそが、池袋の強みであり、都心部や新宿、渋谷には真似のできない、池袋らしさであると考えます。



グランドビジョン推進懇談会の設置

地域、大学、事業者、行政による継続的な話し合いのテーブル

- ① 東京初のLRT整備と歩行者優先ゾーンの創出
- ② 清掃工場排熱利用システムの構築
- ③ 地域冷暖房導管ネットワークの拡大
- ④ 都市型生ごみ発電施設の整備
- ⑤ クールシティ中枢街区パイロット事業
- ⑥ 都市再生緊急整備地域の指定
- ⑦ 環状5の1号線地下通過道路の整備
- ⑧ 池袋駅・駅周辺の整備、東西デッキ広場の整備
- ⑨ 西口駅前まちづくり(広場改修、Echika 計画)
- ⑩ 補助172、173号線の整備
- ⑪ 東池袋まちづくり(サンシャイン、造幣局周辺)
- ⑫ 東池袋四丁目市街地再開発(第二地区)
- ⑬ 補助81号線沿道まちづくり
- ⑭ 副都心線「東池袋新駅」の設置促進
- ⑮ 新庁舎整備(南池袋二丁目地区案)
- ⑯ 現庁舎の跡地活用と周辺整備

グランドビジョンを構成する池袋副都心のリーディングプロジェクト

